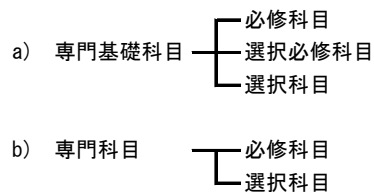


《2017年度(平成29年度)入学生用》

〔建築学部〕まちづくり学科

School of Architecture
Department of Urban Design and Planning



■まちづくり学科 カリキュラムの編成

建築学部のカリキュラムは1・2年次と3・4年次に分かれている。1，2年次において，A群「総合教育科目」とB群「専門科目」a)専門基礎科目を学習することによって建築学の基礎的な諸分野を広く網羅的に学び，技術者として必要とされる基礎的教養科目と，建築技術者に必要とされプロフェッショナルとして備えるべき専門的知識の基礎を身につける。

1，2年次の教育により建築の多様性を早い段階で理解したうえで，3年次からは，より高度できめ細かな学科独自のカリキュラムを学びはじめる。3，4年次のB群「専門科目」b)専門科目は，建築技術者として必要とされる専門知識を学ぶ学科独自の専門科目群で，各学科，教育目標によって異なる応用的で多様な科目が細かく設定されている。これらは同時に，他学科とも相互に関連していることは留意しておいてほしい。

4年間の勉学の集大成として，自己学修能力を高め，社会での知識や技術の適用を確実にするために「卒業研究」を行う。「卒業研究」では，学生が自己の適性と将来の進路等を踏まえ，指導教員と相談の上で，「制作」または「論文」を行う。

■3年次科目履修条件，卒業研究着手条件および卒業条件

本学では，4年生までは在籍年数ごとに「学年は上がって」いく（在籍1年目は1年生，2年目は2年生，3年目は3年生，4年目は4年生となる）。これは修得単位数や，**3年次科目履修条件・卒業研究着手条件の充足**にかかわらず。ただし，3年生以上でも3年次科目履修条件を満たさねば3年次配当科目を履修できず，卒業研究着手条件を満たさなければ「卒業研究」を履修できない。これらの条件は3学科共通である。詳細は「履修規定と履修上の注意」を参照すること。

■まちづくり学科への配属について

建築学部では，3年次科目履修条件の充足・未充足や休学期間の有無などにかかわらず，在籍3年目に，各学科へ配属される。まちづくり学科に配属された学生は，以降，まちづくり学科のカリキュラムを学習する。学科配属手続きの詳細については，1，2年次に開催するガイダンスや説明会のほか，キューポートや掲示等で周知する。配属学科は本人の希望と成績により決定される。

なお，社会における専門分野の横断的な繋がりを踏まえた深化が生じることを踏まえ，研究室登録手続きを経て履修が決定する3年後期「建築セミナー」と4年通年「卒業研究」は，所属する学科に限ることなく，建築学部のすべての研究室を希望することができる。研究室登録手続きの詳細については，ガイダンスのほか，キューポートや掲示等で周知する。

2017年度入学生用 まちづくり学科 履修フロー

カテゴリー 授業のねらい		1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期	3年 前期	3年 後期	4年 前期	4年 後期	
【A群】 総合教育科目	a) 総合文化科目	建築ロジカルライティングⅠ (2) または 総合文化アカデミックスキル (2) 美術A (2)	総合文化アカデミックスキル (2) 建築ロジカルライティングⅡ (2) 美術B (2)	〔第1類〕人間の探求 (2) × 12科目、〔第2類〕社会の科学 (2) × 15科目、〔第3類〕世界と日本 (2) × 12科目、〔第4類〕芸術と表現 (2) × 10科目、〔第5類〕科学と文明 (2) × 11科目						
	b) 自然科学系科目	基礎数学 (2) または 微分積分Ⅰ (2) * 情報処理入門 (2)	微分積分Ⅰ (2) * 微分積分Ⅱ (2) * 物理学概論A (2) 化学概論 (2)	自然科学系選択科目 (2) × 8科目						
	c) 外国語科目	Basic English I (1) Basic Communication I (1)	Basic English II (1) Basic Communication II (1)	Basic Academic English I (1)	Basic Academic English II (1)	コミュニケーション科目 (1) × 10科目、応用英語 (2) × 19科目、第2外国語 (2) × 9科目				
	d) 保健体育科目	身体・運動科学演習 (2)		生涯スポーツA (1)		生涯スポーツB (1)		生涯スポーツC (1)		
	e) 自由研究科目	自由研究科目 (2) × 15科目 + (4) × 4科目								
	f) 特許支援科目	キャリアデザイン (2)								
	【B群】 専門科目	a) 専門基礎科目	建築入門 基礎設計・図法 (2) 都市デザイン (2) 構造力学Ⅰ (2) 建築構法 (2) 設備計画 (2) 社会貢献学入門 (2)	建築概論 建築設計Ⅰ (2) 建築計画Ⅰ (2) まちづくり論 (2) 西洋建築史 (2) 建築材料 (2) 環境工学Ⅰ (2) 減災学入門 (2)	建築設計Ⅱ (2) 建築計画Ⅱ (2) 都市計画 (2) 近代建築史 (2) 構造力学Ⅱ (2) 環境工学Ⅱ (2) 減災学入門 (2)	建築設計Ⅲ (2) 建築計画Ⅲ (2) ランドスケープデザイン (2) 日本建築史 (2) 建築法規 (2) 建築の構造 (2) 建築施工 (2) 建築設備工学 (2) 減災学入門 (2) 建築技術者の倫理 (2)	キャリアデザイン (2)	まちづくり演習 (2) 建築情報処理Ⅰ (2) 建築学特別講義 (2) 学外研修 (2) 英語留学準備英語 (1) 都市空間調査法 (2) 現代まちづくり論 (2) 都市空間デザイン論 (2) 環境植栽学 (2) 地域の安全 (2) 地震工学 (2) 建築環境計画 (2) 地域住環境計画 (2)	建築・まちづくり演習 (3) 建築情報処理Ⅱ (2) 建築セミナー (2) 英語留学まちづくり調査法 (3) 英語留学建築計画 (2) 英語留学建築学ゼミナール (2) 英語留学建築学ゼミナール (3) 都市交通計画 (2) まちづくり経済学 (2) 都市環境デザイン史 (2) 緑地環境計画 (2) 建築の安全 (2) 災害危機管理 (2) 環境評価法 (2) 建築音響 (2)	建築総合演習 (3) 卒業研究 (8) 環境生態学 (2) 都市設備 (2)
		b) 専門科目	※構造基礎実験、材料実験、環境基礎実験、測量実習は1科目のみ履修可							
		c) 環境共生科目	環境共生科目							
		d) その他	その他							
<p>学部の3年次科目履修条件、卒業研究着手条件、卒業条件に従い、旧記以外の科目を履修することができる</p>										
<p>必修科目 1年次指定選択必修科目 選択必修科目 選択科目 前期または後期</p>										

建築学部まちづくり学科 専門科目

・○印は必修科目、△印は選択必修科目、□印は必修科目、無印は選択科目

・「教職」欄に教科名・印が付してある科目は、教員免許状取得に必要な科目を示す。●印は必修科目、教科名のみは選択科目。

「高校一種(工業)」の免許取得希望者は上記以外に、他学科開講科目で教職必修科目があるため詳細は入学年度の「教職課程の手引」を確認すること。

1) 専門基礎科目〈第B群a)〉

授 業 科 目	単位数および標準履修学年					授業 形態	教職	学位授与の方針				備 考	
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	計			1	2	3	4		
【B群】 専門基礎科目	建築入門	2				2	講義		○	◎			
	建築概論		2			2	講義	●工業	○	◎			
	○基礎設計・図法	2				2	演習	工業		◎			
	○建築設計Ⅰ		2			2	演習	工業		○	◎	○	
	○建築設計Ⅱ			2		2	演習	工業		○	◎	○	
	○建築設計Ⅲ			2		2	演習	工業		○	◎	○	
	○建築計画Ⅰ		2			2	講義	工業	○	◎			
	○建築計画Ⅱ			2		2	講義	工業	○	◎			
	○建築計画Ⅲ			2		2	講義	工業	○	◎			
	○西洋建築史		2			2	講義	工業	○	◎			
	近代建築史			2		2	講義		○	◎			
	○日本建築史			2		2	講義	工業	○	◎			
	都市デザイン	2				2	講義	工業	○	◎			
	まちづくり論		2			2	講義	工業	○	◎			
	○都市計画			2		2	講義	工業	○	◎			
	ランドスケープデザイン			2		2	講義	工業	○	◎			
	○構造力学Ⅰ	2				2	講義	工業	○	◎	○		
	○構造力学Ⅱ			2		2	講義	工業	○	◎	○		
	構造力学演習Ⅰ		1			1	演習	工業	○	◎	○		
	構造力学演習Ⅱ			1		1	演習		○	◎	○		
	○建築の構造			2		2	講義	工業		◎		○	
	○建築構法	2				2	講義	工業	○	◎			
	○建築材料		2			2	講義	工業	○	◎			
	○建築施工			2		2	講義	工業	○	◎		○	
	○設備計画	2				2	講義	工業		◎			
	○環境工学Ⅰ		2			2	講義	工業	○	◎	○	○	
	○環境工学Ⅱ			2		2	講義	工業	○	◎	○		
	建築設備工学			2		2	講義			◎			
	○建築法規			2		2	講義	工業	○	◎		○	
	△構造基礎実験			2		2	実習	工業	○	◎			
△材料実験			2		2	実習	工業	○	○	◎	○		
△環境基礎実験			2		2	実習	工業	○	◎				
△測量実習			2		2	実習	工業	○	◎	○			
建築技術者の倫理			2		2	講義	工業		○		◎		
社会貢献学入門	2				2	講義		○	◎	○	○		
減災学入門	2	2	2	2	2	講義			◎		○		

建築学部まちづくり学科 専門科目

・○印は必修科目、△印は選択必修科目、□印は必修修科目、無印は選択科目

・「教職」欄に教科名・印が付してある科目は、教員免許状取得に必要な科目を示す。●印は必修科目、教科名のみは選択科目。

「高校一種(工業)」の免許取得希望者は上記以外に、他学科開講科目で教職必修科目があるため詳細は入学年度の「教職課程の手引」を確認すること。

2) 専門科目 (第B群b))

授 業 科 目	単位数および標準履修学年					授業 形態	教職	学位授与の方針				備 考		
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	計			1	2	3	4			
【B群】 専 門 科 目 b) 共通科目	○ まちづくり演習			2		2	演習		○	○	◎	○		
	建築・まちづくり演習				3	3	演習			○	◎	○		
	建築総合演習					3	演習			○	◎	○		
	建築情報処理Ⅰ			2		2	演習			○	◎			
	建築情報処理Ⅱ				2	2	演習			○	◎			
	建築実務特別講義			2		2	講義		○	◎				
	建築セミナー				2	2	演習			○	◎	○		
	学外研修			2		2	実習				○	◎		
	イギリス留学まちづくり調査法				3	3	講義				◎	○		
	イギリス留学建築計画				2	2	講演				◎	○		
	イギリス留学建築デザインA				2	2	講演				◎	○		
	イギリス留学建築デザインB				3	3	講演				◎	○		
	イギリス留学準備英語			1		1	演習				◎	○		
	○ 卒業研究					8	卒研			○	◎	○		
	【B群】 専 門 科 目 都市デザイン科目	現代まちづくり論			2		2	講義		○	◎			
都市空間調査法				2		2	講義		○	◎				
都市交通計画					2	2	講義		○	◎				
まちづくり経済学					2	2	講義		○	◎				
ランドスケープ科目		都市空間デザイン論			2		2	講義		○	◎			
		環境植栽学			2		2	講義		○	◎			
		都市環境デザイン史				2	2	講義		○	◎			
		緑地環境計画				2	2	講義		○	◎			
		環境生態学					2	講義		○	◎			
安全・安心科目		地域の安全			2		2	講義			◎			
		建築の安全				2	2	講義			◎			
		地震工学			2		2	講義	工業	○	◎	○	○	
		災害危機管理				2	2	講義				◎	○	
環境共生科目		建築環境計画			2		2	講義		○	◎	○	○	
		地域住環境計画			2		2	講義		○	◎	○	○	
	環境評価法				2	2	講義	工業	○	○	◎	○		
	建築音響				2	2	講義			◎				
	都市設備				2	2	講義		○	◎		○		
※ 職業指導					4	4	講義	●工業					※印の科目は教員免許状取得に必要な科目であって、「卒業に必要な単位数」に算入する	